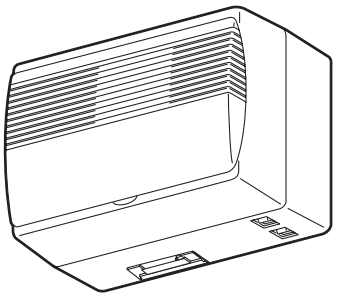
MITSUBISHI ELECTRIC

1501873HE1803



三菱パイプ用ファン
（給気・循環ユニット・居室用）

形　名

V-08PQMX（-BE）（脱臭フィルター搭載タイプ）
V-08PQMX-V（-BE）（VOCフィルター搭載タイプ）

取扱説明書　お客様用

この製品は、よこ据付けとたて据付けの場合があります。

お客様自身では据付けないでください。（安全や機能の確保ができません）

室内の空気環境を維持するため、24時間連続換気でお使いください。

- 正しく安全にお使いいただくためにこの説明書を必ずお読みください。
  なお、ご使用の前に「安全のために必ず守ること」を確認して、正しく安全にお使いください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに同封の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口のご案内」とともに保管してください。
- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
  This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
  No servicing is available outside of Japan.

もくじ　ページ

安全のために必ず守ること…… 2
ご使用にあたってのお願い…… 3
各部のなまえ…… 4
運転のしかた……4～5
お手入れ……5～6
「故障かな？」と思ったら…… 7
アフターサービス…… 7
仕　様……裏表紙

安全のために必ず守ること

●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
⚠注意	誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの

⚠警告

禁　止	●可燃性ガスが漏れた場合はスイッチを入・切しない （電気接点の火花により爆発する原因） 窓を開けて換気してください
分解禁止	●改造や工具を必要とする分解はしない （火災・感電・けがの原因）
水ぬれ禁止	●製品を水につけたり、水をかけたりしない （火災や感電の原因）
風呂・シャワー室での使用禁止	●浴室など湿気の多いところでは使用しない （感電および故障の原因）
指示に従う	●交流 100V を使用する （直流や交流 100V 以外を使用すると感電の原因） ●お手入れの際は、必ず分電盤ブレーカーを切るか、電源スイッチを切る （通電状態では感電やけがの原因） ●異常時（こげ臭い等）は、運転を停止して分電盤ブレーカーを切る （異常のまま運転を続けると故障や感電・火災等の原因） お買上げの販売店または「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください ●外気の取り入れ口は、燃焼ガス等の排気を吸い込まない位置にあるか確認する （新鮮な空気が取り入れられず、室内が酸欠状態になる原因）

⚠注意

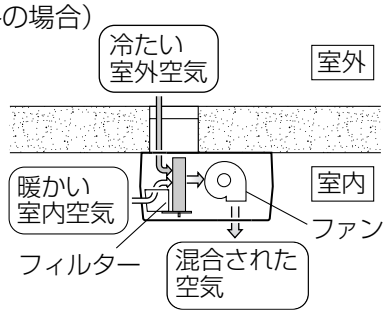
禁　止	●風が直接あたるところに燃焼機器を置かない （不完全燃焼による事故の原因） ●高温や直接炎があたったり、油煙の多い場所では使用しない （火災の原因） ●本体に異常な振動が発生した場合は使用しない （本体、部品の落下によるけがの原因）
接触禁止	●運転中は、本体内部で羽根が回っているため、指や物を入れない （けがの原因）
指示に従う	●お手入れの際は手袋を着用する （着用しないとけがの原因） ●お手入れ後の部品の据付けは確実に行う （落下によるけがの原因） ●長期間使用しないときは、必ず分電盤ブレーカーを切る （絶縁劣化による感電や漏電火災の原因）

ご使用にあたってのお願い

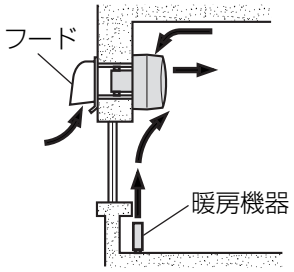
■この製品は、外気をきれいにして室内へ取り入れる（給気）とともに、室内の空気を混ぜ合わせ、外気を室温に近づけて給気します。また、24時間換気用のため、異常時、メンテナンス時等以外は電源スイッチを「入」でご使用ください。

ミックスフローイメージ

（例：冬の場合）



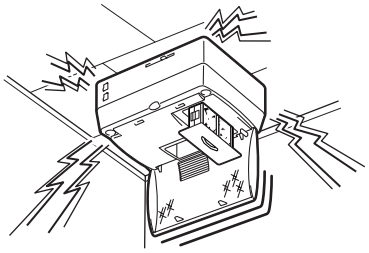
● 冬期の場合、より冷風感を軽減するために、下図のような設置をおすすめします。



※この製品は暖房機器ではありません

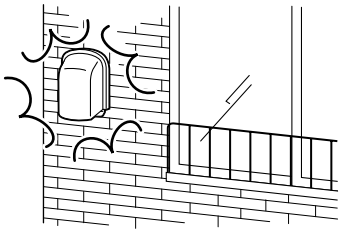
■ご使用の前に据付け状態を確認してください。

天井に据付けられていないか



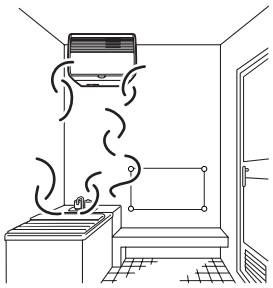
壁据付け専用タイプのため、落下することがあります。

外壁には屋外フードが据付けられているか



風雨の浸入により故障の原因になります。

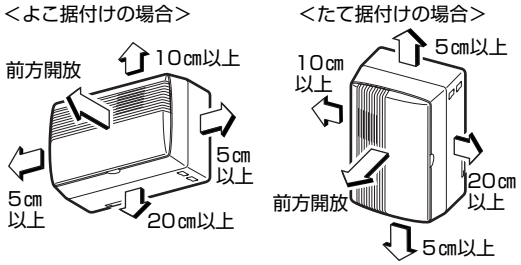
浴室（温泉）に据付けられていないか



湿気の多いところや腐食ガスの発生するところでは使用しない
腐食（落下）、漏電（感電）および故障の原因になります。

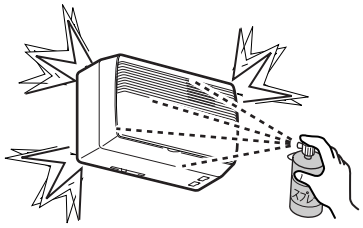
■使用時には次のことをしないでください。

製品のまわりに物を置かない



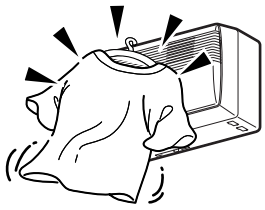
風の吹出口・吸込口がふさがれたり、お手入れができなくなります。

スプレー（殺虫剤・整髪用・掃除用）を直接かけない



パネルが変質、破損する原因になります。

パネルをふさがない



十分な換気ができません。

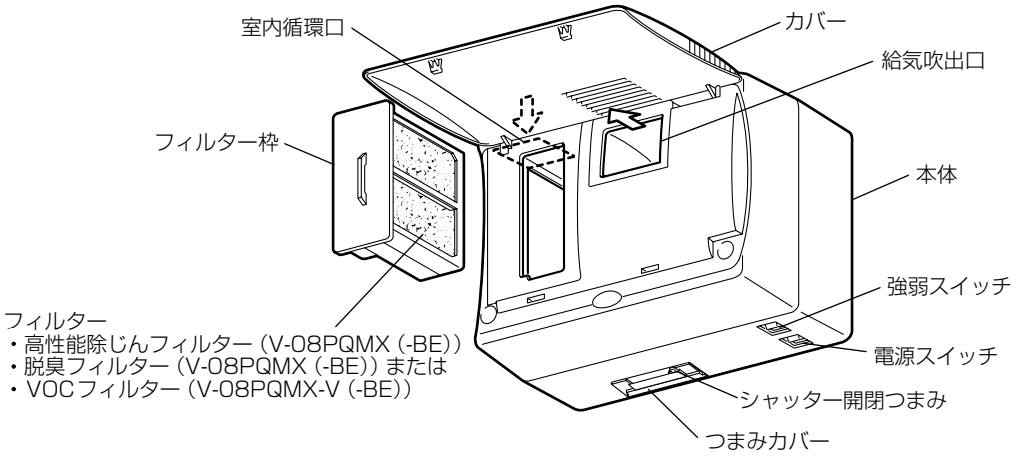
■冬期など外気温度が約－10℃より低下した場合（室外温度－10℃以下、室内温度15～25℃以上、室内相対湿度45%以上）には、室内空気中の水分が結露や凍結して製品本体（吹出口周辺、フィルター枠等）から水が滴下する場合があります。水の滴下をできるだけ防止するために、外気温度が低い場合は、シャッターを閉じ、電源スイッチを「切」にしてください。
結露した場合は必ず電源スイッチを切ってから水を拭き取ってください。

■冬期、シャッターが凍結し、シャッター動作が重くなる場合があります。
（結露や凍結については、種々の微妙な条件（室内の湿気・空気の流れ等）により発生状態が異なります。）

■霧の多い時期（霧雨や濃霧が長時間続くとき）、台風など外風が強いときは一時的に電源スイッチを「切」にし、シャッターも閉めてください。その後運転するときは、必ずシャッターを開けてください。

- シャッターつまみを押さえながら動かしてください。
- シャッターを閉めずに運転を停止すると、虫侵入、結露の原因となります。

各部のなまえ



■ フィルターについて

対象形名	フィルター名	特　　長
V-08PQMX （-V）（-BE）	高性能除じんフィルター （交換用：P-08QHF）	外気や室内に含まれる花粉や、チリ、ほこりなど、10μm（0.01㎜）以上の粒子を約98%（質量法）取り除いてきれいな空気を室内へ取り入れます。
V-08PQMX （-BE）	脱臭フィルター （交換用：P-08XDF）	外気や室内の気になる臭いを抑えて室内に取り入れます。 〈脱臭性能〉 三大悪臭物質＊1に対する一過性脱臭効率：約55%＊2
V-08PQMX-V （-BE）	VOCフィルター （交換用：P-08XVF）	おもに室内の内装材や家具などから発生する有害な化学物質（VOC＊3）を、分解・吸着作用により低減します。 〈VOC除去性能〉　ホルムアルデヒド・トルエン・キシレン・アセトアルデヒドに対する一過性除去効率：約40%＊4 〈脱臭性能〉　三大悪臭物質＊1に対する一過性脱臭効率：約55%＊5 ※常時発生する臭い成分（建材臭・ペット臭等）はすべて除去できるわけではありません。

＊1　三大悪臭物質…アンモニア（し尿臭）、硫化水素（腐卵臭）、メチルメルカプタン（腐ったタマネギのような臭い）
＊2,＊4,＊5　ガス除去フィルター性能試験方法（JIS B 9901）に基づいた自社測定データ
＊3　「Volatile Organic Compounds」の略
交換用フィルターをお求めの場合はお買上げの販売店（または「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口のご案内」）までお問合せください。

運転のしかた

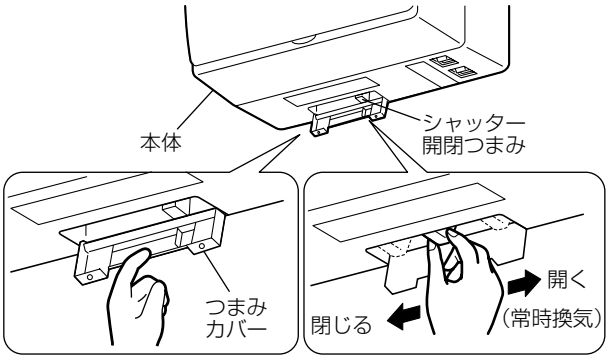
使用前の準備

■電源を入れる

分電盤ブレーカーを入れる。

運転する

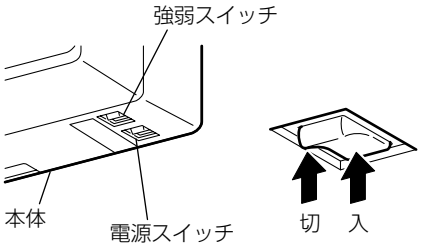
1. つまみカバーを開き、シャッターを「常時換気」の位置にする
2. 電源スイッチを「入」にする
3. 強弱スイッチを「強」または「弱」にする
4. つまみカバーを閉じる



停止する

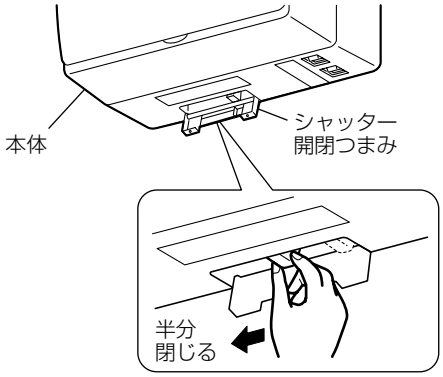
■電源スイッチを「切」にする

※この製品は24時間換気用です。電源スイッチは異常時・メンテナンス時等以外は常に「入」にしてください。
※運転を停止する場合は、必ずシャッターを「とじる」の位置にしてください。
（虫侵入、結露の原因になります）



冬期に冷風感が気になるとき

- 冬期にシャッターを半開状態（「寒いとき」の位置）にすることで吹出し温度が上がります。ただしその場合には給気量は約65%に減少します。



お手入れのしかた

換気扇の機能を長く維持していただくために、フィルターに付着したごみ、ほこりを**2か月に1回以上**清掃してください。

●お手入れの際は足元が不安定な状態で部品の着脱を行わないでください。

⚠警告

- **お手入れの際は必ず分電盤ブレーカーを切るか、電源スイッチを切る**
（通電状態では感電やけがをすることがあります）

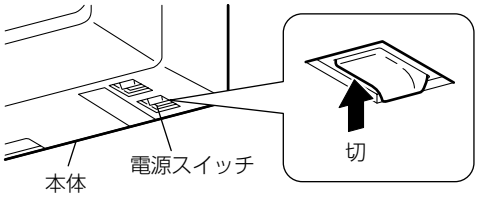
⚠注意

- **お手入れの際は手袋を着用する**
（着用しないとけがをすることがあります）

フイルターの取出しと清掃

1．電源を切る

電源スイッチを「切」にする。

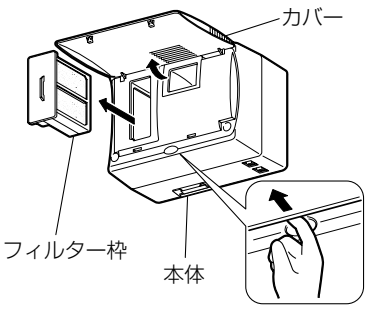


2．フィルター枠を本体からはずす

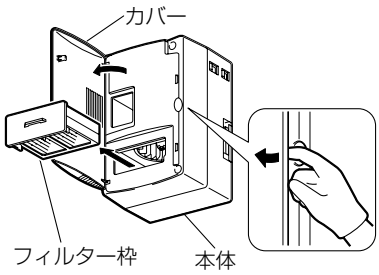
1．カバーをあける。
カバーに指を引掛け開く。
- カバーは開いた状態で仮固定できます。無理な力で上に押さないでください。（カバーが破損します）

2．フィルター枠をはずす。
※フィルター枠をはずすときにほこり、虫などが落ちる場合があります。

よこ据付けの場合

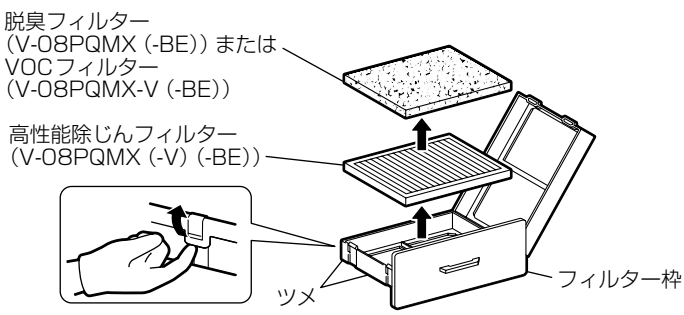


たて据付けの場合



3．フィルターをフィルター枠からはずす

1．2か所のツメ部分を開ける。
2．フィルターを取り出す。



お手入れのしかた　つづき

4．フィルターの清掃または交換

●高性能除じんフィルターの清掃

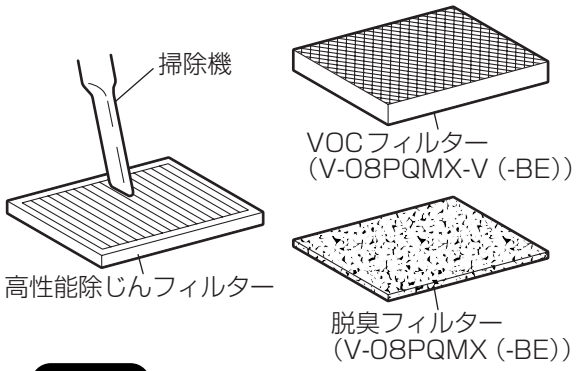
清掃：掃除機でほこりを吸い取る。（水洗厳禁）
交換：1年を目安に別売の交換用高性能除じんフィルター（P-08QHF）と交換する。

●脱臭フィルターの清掃（V-08PQMX（-BE）の場合）

清掃：表面を傷つけないように軽く掃除機で吸い取る。（水洗厳禁）
交換：1年を目安に別売の交換用脱臭フィルター（P-08XDF）と交換する。

● VOC フィルターの清掃（V-08PQMX-V（-BE）の場合）

清掃：表面を傷つけないように軽く掃除機で吸い取る。（水洗厳禁）
交換：1年を目安に別売の交換用 VOC フィルター（P-08XVF）と交換する。



お願い

- 水や熱湯で洗ったり、もみ洗いは絶対におやめください。
- 火にあぶることは絶対に行わないでください。

5．お手入れ後の組立てと確認

1．〈高性能除じんフィルター・脱臭フィルター〉または〈高性能除じんフィルター・VOC フィルター〉をフィルター枠に納める。

2．カバーを開ける。

3．フィルター枠を取付ける。
※フィルター枠を本体に取付けるときには方向性があります。右図のようにフィルター枠のリブ（3か所）が左側にくるように取付けてください。（たて据付けの場合は下側）

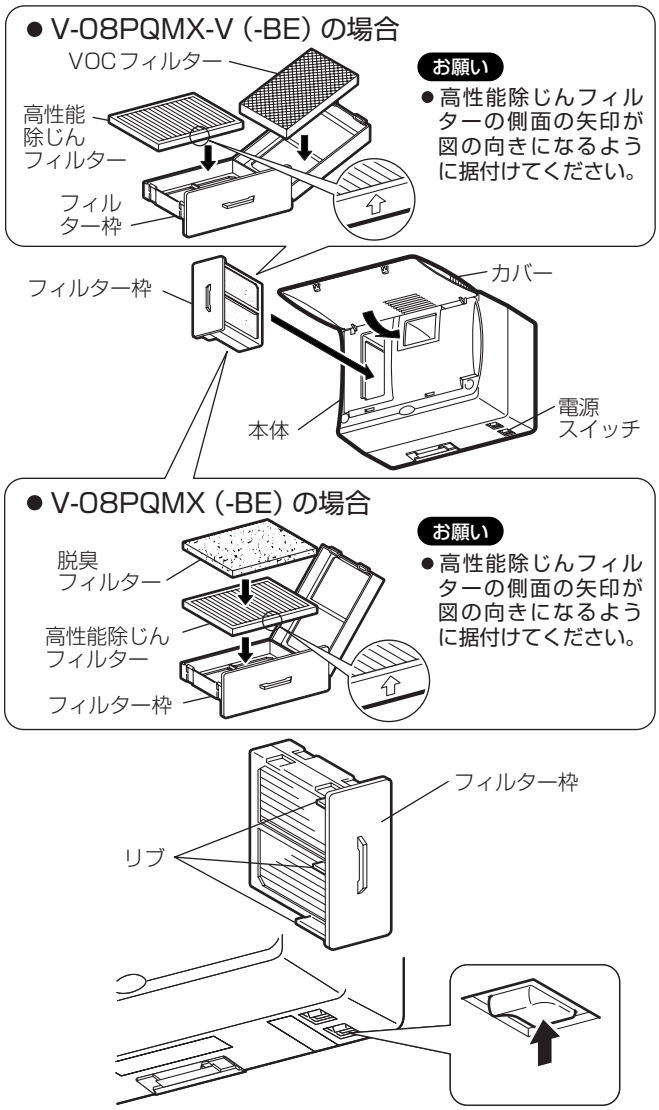
4．カバーを閉じる。
- フィルター、フィルター枠、カバーは確実に取付けてください。
- 脱臭フィルターまたは VOC フィルターは必ず高性能除じんフィルターと組合わせてご使用ください。（虫侵入、結露の原因）

5．分電盤ブレーカーを入れ、電源スイッチを入れる。

6．組立てが終わりましたら、次の確認をする。
（1）異常な音が出ていませんか？
（2）風は正常に出ていますか？
※必ず運転をして確認してください。

⚠注意

- **お手入れ後の部品の据付けは確実に行う**
（落下によりけがをすることがあります）



カバー・本体の清掃のしかた

- カバー・本体が汚れてきたら、中性洗剤を入れたぬるま湯に浸した布を固くしぼって拭き、洗剤が残らないようきれいな布で拭き取る。

お願い

- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザー等の研磨材入りの洗剤（変質・変色する原因になります）
- フィルターは変形のないように据付けてください。
（すき間から虫が侵入することがあります。）

「故障かな？」と思ったら

次のような症状があれば点検してください。点検をしても直らない場合、また下記以外の現象が生じた場合は、必ず分電盤ブレーカーを切ってからお買上げの販売店または、工事店にお申しつけください。

こんなとき	原　　因	点検します
運転しない	本体へ通電されていますか？	●ブレーカーを点検します ●停電ではありませんか？ ●電源スイッチを「入」にする
音がする　いつもと違う音がする	フィルターがしっかり据付けられていますか？	据付け直します　6ページ
	フィルターが目づまりしていませんか？	清掃します　5ページ
	シャッターが閉じていませんか？	シャッターを開きます　4ページ
風が出ない 風が少ない	フィルターが目づまりしていませんか？	清掃します　5ページ
	シャッターが閉じていませんか？	シャッターを開きます　4ページ
虫が侵入する	フィルターは枠にキチンとセットされていますか？	枠にキチンとセットする　6ページ
給気が寒く感じる	外気温が低下していませんか？	シャッターを半開状態にします　5ページ
本体に結露する （水滴がたれる）	外気温が低下していませんか？	運転を停止して給気シャッターを閉じ、水滴を拭き取る （電源スイッチを切ってから水を拭き取ってください）　3ページ

アフターサービス

アフターサービスは、お買上げの販売店かお近くの「三菱電機　ご相談窓口・修理窓口」（別紙）にご相談ください。

※別紙チラシが不明な方は下記窓口までお問い合わせください。

■ご相談窓口

平日9：00～12：00　13：00～19：00（土・日・祝・当社休日以外）
三菱電機換気送風機技術相談センター……電話0120－726－471（無料）

上記以外の時間帯
三菱電機お客様相談センター……電話0120－139－365（無料）

■補修用性能部品の最低保有期間

当社はこの換気扇の補修用**性能部品**を製造打切後**6**年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

仕　様

形　　名	定格電圧（V）	定格周波数（Hz）	シャッター	ノッチ	定格消費電力（W）	給気量（m^3/h）	有効給気量（m^3/h）	吹出風量（m^3/h）	騒 音（dB）	質 量（kg）
V-08PQMX(-BE) V-08PQMX-V(-BE)	100	50	全開	強	4.2	24.5	23	37	29.5	20
				弱	1.7	14	13	21	19	
			半開	強	4.2	17	16	34	29.5	
				弱	1.7	10	9	20	19	
		60	全開	強	4.8	24.5	23	37	29.5	
				弱	1.9	14	13	21	19	
			半開	強	4.8	17	16	34	29.5	
				弱	1.9	10	9	20	19	

※特性は JIS C 9603 に基づく。騒音値は当社無響室における測定値です。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

〔本体への表示内容〕

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容を本体に表示しています。

【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります
【設計上の標準使用期間】15年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

■標準使用条件　JIS C 9921 -2

環境条件	電　　圧	単相 100V	
	周 波 数	50Hz および 60Hz	
	温　　度	20℃	JIS C 9603 から引用
	湿　　度	65%	
	設置条件	標準設置	据付説明書による
負荷条件		定格負荷	「**仕様**」による
想定時間	1 年間の使用時間	換気時間[a)] 台　所　2410 時間 / 年 居　室　2193 時間 / 年 トイレ　2614 時間 / 年 浴　室　1671 時間 / 年	
注[a)] 24 時間換気のものは、8760 時間 / 年とする。			

〔設計上の標準使用期間とは〕

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件（左表による）に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※本製品の設計上の標準使用期間は、製造年を始期とし、JIS C 9921-2に基づいて左記の想定時間を用いて算出したもので、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

●「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

愛情点検

☆長年ご使用の換気扇の点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか。	●スイッチを入れても羽根が回転しない。 ●運転中に異常音や振動がする。 ●回転が遅いまたは不規則。（モーターはメンテナンスが必要な部品です） ●こげ臭いにおいがする。 ●本体据付部に腐食、破損等がある。	▶	**使用中止**	故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。点検、修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客さまメモ

サービスを依頼されるとき便利です。

形　　名	
お買上げ年月日	年　　月　　日
お買上げ店名 （住　所） （電話番号）	（　　）＿＿＿＿＿＿

この製品には地球環境保護の一環として再資源化ができるように主なプラスチック部品に材質名を表示しています。

（材質名は主材料にISO規定の略号を使用）

三菱電機株式会社

中津川製作所〒508-8666　岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、再生紙を使用しています。